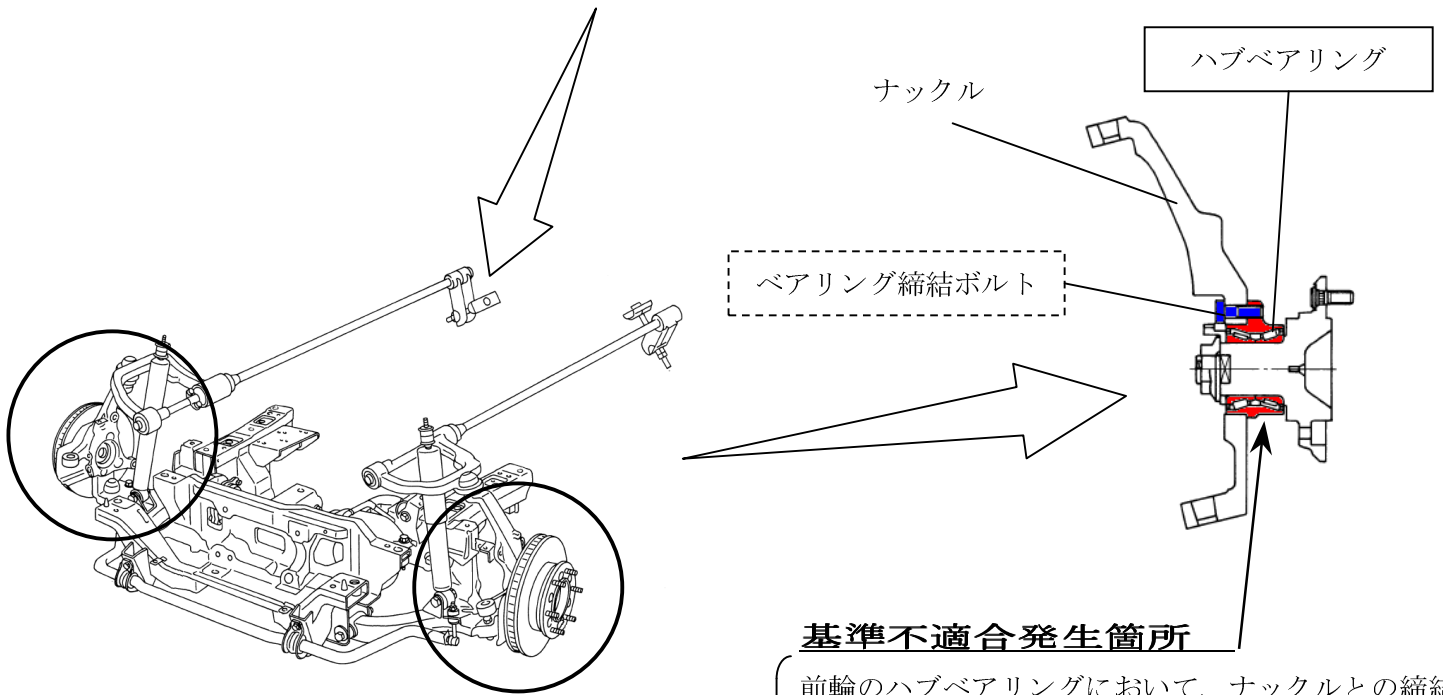
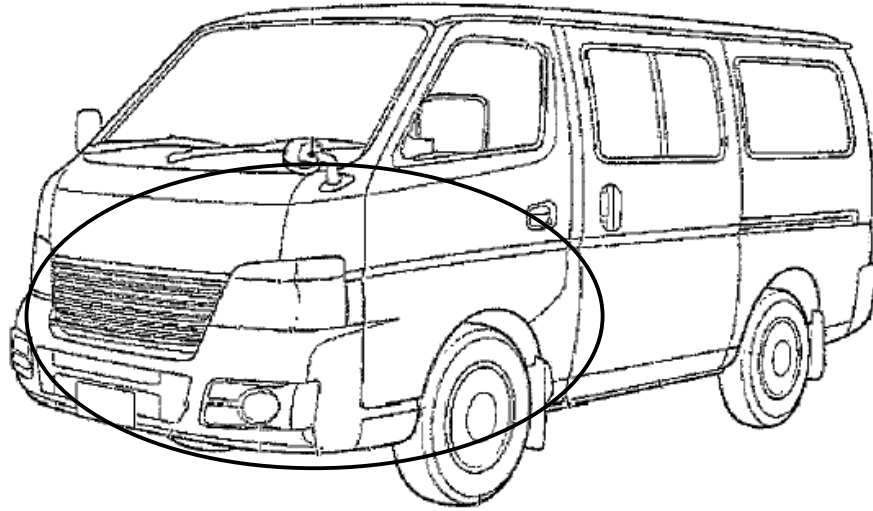


改善箇所説明図①



基準不適合発生箇所

前輪のハブベアリングにおいて、ナックルとの締結ボルトの締付力が大きいものがあり、当該ベアリングが変形しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ベアリング内部が損傷して走行中に異音が発生し、最悪の場合、当該ベアリングが破損して車輪が傾き、走行不能に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、ベアリングのがたを点検し、がたが交換基準より大きいものは、当該ベアリングを新品と交換し締結ボルトを適切な締付力で組付ける。がたが交換基準内のものは、締結ボルトを適切な締付力で再組付けする。

注： は、交換部品を示す。 は、再組付けする部品を示す。

識別：銀色のシールをモデルナンバープレートに貼り付ける。